



2023年11月2日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ァ ン ケ ル
代 表 者 名 代 表 取 締 役 島 田 和 幸
社 長 執 行 役 員 C E O
(コード番号:4921 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執 行 役 員 松 本 浩 一
社 長 室 長
(T E L 045-226-1200)

2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月9日の決算発表時に公表した2024年3月期第2四半期連結結果計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の業績予想と実績値との間に、下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異 （2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 52,480	百万円 4,800	百万円 4,900	百万円 3,200	円 銭 26.46
実 績 値（B）	54,077	6,057	6,362	4,316	35.69
増 減 額（B－A）	1,597	1,257	1,462	1,116	
増 減 率（%）	3.0	26.2	29.9	34.9	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期第2四半期）	50,639	3,350	4,176	2,654	21.96

2. 差異が生じた理由

- ・ 売上高は効果的なマーケティング投資に加え、新製品効果などにより、主力の化粧品関連事業及び栄養補助食品関連事業が好調に推移した結果、前回予想を上回る結果となりました。
- ・ 営業利益は売上増に伴う売上総利益の増加に加え、効果的な経費の使用に努め、前回予想を上回る結果となりました。
- ・ 経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記要因に加え、為替差益の計上により、前回予想を上回る結果となりました。
- ・ 通期の連結業績予想につきましては、原発処理水放出の影響を鑑み、前回予想から変更ありません。

以上